

第24回 山陰リスクマネジメント研究会

【日 時】 令和6年6月16日(日) 10:10~15:30

【場 所】 鳥取大学医学部 記念講堂 (鳥取県米子市西町86-3) *現地開催のみ

【対 象】 リスクマネジメント担当者等の医療安全に関心のある医療関係者

【参加費】 1,000円(当日受付)

【参加証】 ※ 生涯教育の認定等にかかる参加証の発行はしていませんので予めご了解ください

【プログラム】

9:15 受付開始 医療材料・医療機器展示 (別室にて10:00まで世話人会)

10:10 世話人代表挨拶 谷口 雄司:鳥取大学医学部附属病院・医療安全管理部長

10:15 当番世話人代表挨拶 千酌 浩樹:鳥取大学医学部附属病院・副病院長

10:20 一般演題発表 山陰地方の医療安全の取組み—実践知の共有—

座長: 原 洋子氏(雲南市立病院)

川本 照子氏(鳥取県立中央病院)

(1) 病棟薬剤業務における薬剤師の取組み(仮)

山下 桂(鳥取県立厚生病院薬剤部 薬剤師)

(2) 精神科病棟における運動介入における転倒予防対策の実践(仮)

梅林 みか(南部町国民健康保険西伯病院 理学療法士)

(3) リハビリテーション部門における積極的インシデント報告と共有の取組み

小林 央(大田市立病院リハビリテーション技術科 作業療法士)

(4) 摂食嚥下サポートチーム(SST)の取組み報告(仮)

藤江 裕子(出雲市民病院医療安全管理室 管理栄養士)

(5) 当院薬剤部における医療安全の取組み(仮)

宇野 慶子(松江市立病院薬剤部 薬剤師)

(6) インシデントレポートの電子化による業務改善

田辺 大起(日南病院リハビリテーション科 理学療法士)

11:30 特別講演1 座長: 大野 智(島根大学医学部附属病院 副病院長)

「対話からはじまるケア:医療従事者のためのクレーム対応とメンタルサポート」

筑波大学医学部附属病院公認心理師・臨床心理士・医療メディエーター

平井 理心 先生

12:30 昼休憩 医療材料・医療機器展示 (13:30-13:45 共催メーカーDVD放映)

13:45 特別講演2 座長: 谷口 雄司(鳥取大学医学部附属病院 医療安全管理部)

「医療機関側弁護士からみた医療安全」

蒔田法律事務所

弁護士 蒔田 覚 先生

14:45 閉会挨拶 次回案内 ~15:30 閉場まで医療材料・医療機器展示

【共 催】 山陰リスクマネジメント研究会・鳥取大学医学部附属病院 医療安全管理部

島根大学医学部附属病院 医療安全管理部・テルモ株式会社・(株)ケアコム

【後 援】 鳥取県医師会 鳥取県看護協会 鳥取県薬剤師会 鳥取県病院薬剤師会 島根県医師会 島根県看護協会

島根県薬剤師会 島根県病院薬剤師会 (以上前年度実績)、日本医療メディエーター協会山陰支部

事務局:鳥取大学医学部附属病院 医療安全管理部 Tel.0859-38-7155 E-mail sannin.risk@gmail.com